

2022/09/21

## 都立大 ミニワークショップ開催のお知らせ

東京都立大・理学研究科 池谷鉄兵, 伊藤 隆

この度、英国 ケンブリッジ大学 Daniel Nietlispach 教授が来日され、ご講演いただけることになりましたので、最近、顕著な成果を挙げられている日本の蛋白質科学の研究者の先生も交えて、都立大でミニワークショップを開催することといたしました。Nietlispach 教授は、溶液 NMR の手法を用いた GPCR の研究で際立った業績を上げている傍ら、non-uniform sampling や compressive sensing などの NMR の方法論的研究でも高い評価を得ている研究者です。

今回のご講演では、Nietlispach 教授には GPCR に関するご自身の最近の研究成果を、理化学研究所の八木宏昌先生には、細胞内や希薄溶液下での NMR を用いた酵素の動態を、同じく理研 八木清先生には、QM/MM 法の開発と酵素反応への応用をお話いただく予定です。開催まで十分な時間がなく急なお知らせとなってしまいましたが、グループ内の各位にも本講演会をお知らせ頂き、ご出席頂ければと考えております。ご希望がございましたら、zoom によるオンライン聴講も実施したいと思います。

- **日時** 2022年9月27日(火)
- **場所** 東京都立大学南大沢キャンパス 国際交流会館交流施設 大会議室  
会場までのアクセスは下記の URL をご覧ください  
[https://www.tmu.ac.jp/campus\\_guide/access.html](https://www.tmu.ac.jp/campus_guide/access.html)  
<https://www.tmu.ac.jp/extra/download.html?d=assets/files/download/campusmap/campusmap20180621.pdf>
- **参加費** 無料
- 参加申し込みは不要です。オンライン聴講をご希望の方のみ事前にご連絡ください。
- **プログラム**
  - 13:00 – 14:00 Daniel Nietlispach 教授 (ケンブリッジ大学)  
『GPCR signalling - a dynamic perspective』
  - 14:10 – 14:50 八木宏昌 研究員 (理化学研究所)  
『Molecular mechanism of glycolytic flux control by human PGK in response to changes in the intracellular environment』
  - 14:50 – 15:30 八木 清 研究員 (理化学研究所)  
『Development of QM/MM methods and applications to chemical reactions of biomolecules』
  - 15:30 – 16:10 伊藤 隆 教授 (東京都立大学)  
『Protein behaviours under intracellular crowding environments』
- **お問い合わせ** 東京都立大学 池谷鉄兵 e-mail: tikeya @ tmu.ac.jp

それでは東京都立大学南大沢キャンパスでお待ちしております。